

## あるけあるけ初日詣大会が開催

1月1日、新春の恒例イベントである「あるけあるけ初日詣大会」が開催され、令和最初の初日の出を見ようと約150人の参加者が、集合場所の「まち・なみ・まるしえ」に集まりました。

参加者は、イベント会場の大平山霊園までの約3キロメートルを歩き、到着した会場では、温かい飲み物やなみえ焼そばなどで、冷えた体を温めながら、初日の出を待ちました。

早朝にもかかわらず、初日の出を見るために大平山霊園と請戸海岸あわせて500人以上の人が訪れ、6時50分ごろ、太平洋から鮮やかな初日が昇ると、参加者からは歓声が上がりました。



新しい年の幕開けを告げる初日の出



川添芸能保存会による“新春神楽の舞”

## “復興を願い” 請戸漁港出初式が開催

1月2日、請戸漁港において、出初式が開催されました。

出初式では、漁業の“安全操業”“大漁満足”を祈念する神事が執り行われた後、晴れ渡った青空の下、鮮やかに彩られた大漁旗をなびかせた漁船16隻が次々と出港していきました。沖合に出た漁船は、漁業の安全と豊漁、そして請戸漁港の復興を願いお神酒をささげました。

今後は、漁業の拠点となる「浪江町水産業共同利用施設」が10月に完成したことに伴い、請戸漁港で水揚げされた新鮮な魚介類が、浪江町から全国へ流通することが期待されます。



完成して間もない荷捌き施設を背に“いざ出港”



出港の時を待つ人でにぎわう請戸漁港

## 「浪江女子発組合 第1回定期大会」が開催



新曲「あるけあるけ」を初披露

12月8日、サンシャイン浪江を会場に、浪江町から元気を届けるとご当地アイドル「浪江女子発組合（J A浪江）」の第1回定期大会が開催されました。

11月に開催された十日市祭でのお披露目以降、町内で初めてのイベントとなった定期大会では、浪江町行政区域長会長の佐藤秀三さん、「なみとも」で活動している小林奈保子さんらが登壇し、浪江女子発組合と“浪江町の今を伝える”パネルディスカッションが行われました。浪江女子発組合のメンバーからは「今後、浪江町でこれまで私たちがやったことがないような新しい取組をしていきたい。そこで、町民やファンの皆さんと触れ合う場が増えることはとてもうれしい」と、活動への思いが語られたほか、浪江町を元気にするための企画などを来場者に呼び掛けました。

2月15日(土)には、「浪江女子発組合 第3回定期大会」の開催が予定されています。

詳しくは、「浪江女子発組合」公式ホームページ ([URL https://www.janamie.com/](https://www.janamie.com/)) または「なみえまるみえ」 ([URL https://www.730.media/](https://www.730.media/)) をご覧ください。